

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：2024年6月5日

作成者：城村“KUMA”勉

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
リレーフォーライフ (RFL) 関西実行委員会	
事業名	日時 (期間)、場所
リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2024 芦屋	2023年9月2日~3日 / 芦屋市立川西運動場・体育館・青少年センター
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
がん患者さん (サバイバー) 支援・ご家族・ご遺族支援、がん検診啓発チャリティイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2023 芦屋」を開催・運営。がんサバイバー、ケアギバー、地域社会、行政、医療者、事業者が共にごんと苦しむことがない社会を目指して、つどい・一夜を共に過ごし、年間を通したチャリテ活動を行う。	(不特定多数) 人
	参加者数
	(1,800) 人
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
17年間の継続開催が出来たことで累計で7124万円超のご寄付を預かり、運営費を除いた1813万円を公益財団法人日本対がん協会へ寄付することが出来た。また、初年度の2007年は国内2カ所でスタートしたRFLも今年度は50カ所で開催するまでに成長。そのきっかけが国内初開催となったRFLJ2007芦屋であった。	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
がんで苦しむことがない社会を目指して、今後も継続開催することは勿論、より一層地域 (芦屋市・阪神地域) に根差したチャリティイベントを行う。	